



## 3・1ビキニデー集会、東京から120名参加 「核兵器も原発もなくしたい」全国に発信



3月1日、墓参行進の東京代表团

### 全国から1800名が3・1ビキニデー集会に。東京代表团初参加が半数・若者が多く

2月29日、雪の中、東京代表団のバスツアーは新宿駅西口前を9時に出発。車内では、3・1ビキニデー集会の歴史について、横田基地撤去を求める運動(毎月第3日曜の座り込み行動等)の報告、富士山の山手線内と同じ面積がある日米軍事演習場の説明と学習を行いました。車中の運動交流では、東友会の代表は「父をはじめ身近な人が原爆で死んだ。東京原水協の皆さんと核兵器廃絶のため頑張りたい」と。三鷹代表は「ビキニデー集会は毎年開催されているが、その中身毎年違う。今年は3・1原発事故を受けての会議だ」と。杉並からは「2/19脱原発杉並デモを5千人でやった」と。バスは静岡会場に午後5時に到着。

各分科会で東京代表は積極的に発言しました。「東京100万筆署名を達成するためには、大田区では7万筆が必要。そのためには7000人の人が署名に関わってもらう必要がある。被爆者の皆さんと署名を広げること。お寺に協力を申入

### 内田文子さん・菊地公子さんがウィーンへ NPT準備会要請行動・原爆展に参加

4月下旬、日本原水協はオーストリア政府の後援を得てウィーンで原爆展を開催します。そして5月、核不拡散条約(NPT)再検討会議準備会を成功させるために日本原水協の一員として、2人がウィーンに行きます。菊地さんは「各国の政府は、日本原水協の話をよく聞いてくれる。このことが核兵器廃絶の動きを強めています」と。内田さんは「各国政府の人びとに日本原水協の訴えをこれまで配布してきました。原爆写真も手渡してきました。今回も」と話しています。

この会議を成功させるには、署名を多く集めて核兵器廃絶の世論の力を見せる必要があります。4月末迄に東京で多くの署名を集めて2人に託しましょう。

非核の東京、被爆国として核兵器廃絶の先頭に立つ日本をつくるため東京100万署名を目指しましょう。

各地域でウィーン原爆展に連帯して原爆展を計画しましょう。2人へのウィーン派遣の募金をお願いします。

### 関東甲信越原水協ブロック会議

①核兵器廃絶の扉を開く展望・原爆展・新署名運動、②首都圏壊滅させる原子力空母を撤去の運動、③地震国日本の原発問題・東海原発の現状。以上の緊急課題の学習会交流会としてのブロック会議、多数の参加を。

#### 1日目

日時：3月18日(日)13時～17時  
会場：東京労働会館(大塚駅南口徒歩4分)

#### 2日目

日時：3月19日(月)9時～12時  
会場：東京文化会館(上野駅公園口前)